

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部

海洋情報監理課長 野田 秀樹

098-867-0118 (内線 2510)



第十一管区海上保安本部

令和元年7月24日

水路記念日パネル展を開催します

～海の測量いまむかし～

明治4年(1871)9月12日に、日本が水路測量と海図作製を開始しました。この日を「水路記念日」としており、今年で148回目を迎えます。第十一管区海上保安本部では、水路記念日に合わせ、沖縄美ら海水族館及び沖縄県立図書館において、明治初期と現在の測量技術を紹介するパネル展を開催します。

沖縄県立図書館では初めての開催となります。

1 開催期間

令和元年8月9日(金)～9月24日(火)

令和元年9月4日(水)～9月16日(月)

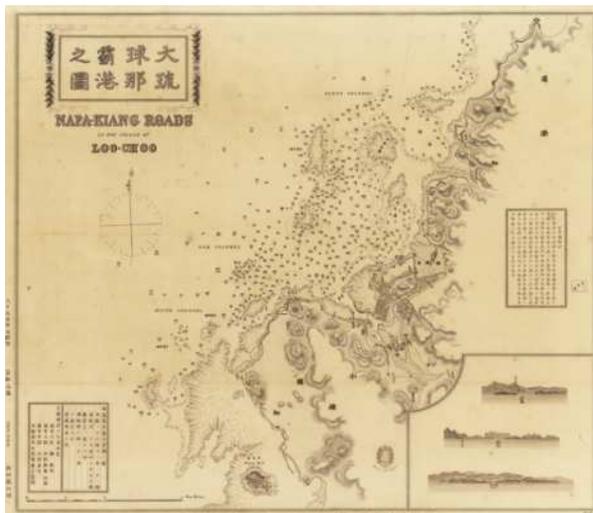
2 開催場所

沖縄美ら海水族館1階ポスター掲示コーナー(出口付近)

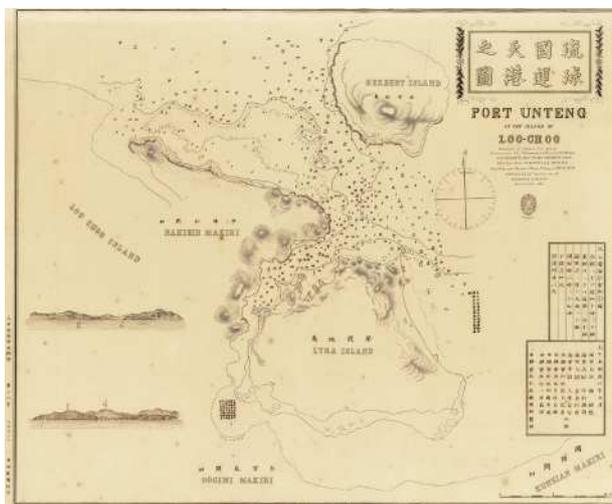
沖縄県立図書館3階展示エリア

3 主な展示内容

沖縄県内で最初に刊行された海図



那覇港



運天港

明治6年に測量船「第一丁卯」が南西諸島周辺の測量を実施し、その成果として明治7年に刊行した海図。

明治初期の水路測量で使用した測定機器



六分儀（ろくぶんぎ）

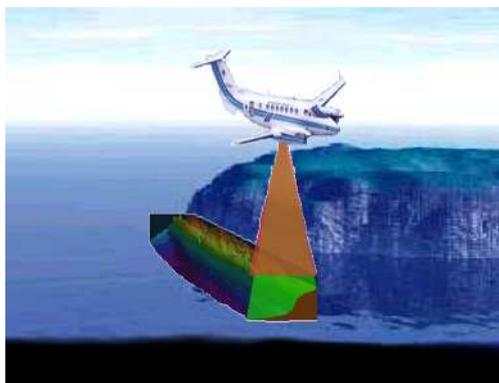
角度を測る道具。太陽や星の高度を測ることによって、自分の位置を計算することができます。



測鉛（そくえん）

水深を測るための道具。目盛り付きの専用ロープを取り付けたおもりを海に沈め、海底に着いた時の海面の目盛りを読んで深さを測ります。

現在の水路測量の紹介パネル



航空機レーザー測深の紹介

レーザー光を使って水深を測る。海岸線が入り込んだ沿岸水域では、測量船よりも、はるかに効率的な測量が可能。



水中ロボットによる深海の
海底地形調査の紹介

マルチビーム音響測深機を水中ロボットに搭載し、海底に接近して測量することにより、測量船よりも、はるかに詳細な海底地形の測量が可能。
測量船ではわからなかった海底火山地形を複数発見している。

最新の調査成果の紹介パネル



海洋状況表示システム （海しる）の紹介

誰もがホームページの地図上で、船舶の運航管理、漁業、環境保全、防災等に有要なさまざまな海洋情報を重ねて表示することができる先進的なシステムです。



日本周辺の海況変化
 気候変動に伴う北極圏の融氷は、海流や気候に大きな影響を与えます。2017年に日本海で観測された融氷の侵入は、日本海に注ぐ「黒潮」の弱体化や多量な浮遊物の増加を招き、漁業や生態系に大きな影響を与えています。最新の観測データに基づき、海況変化の傾向を把握し、その影響を予測しています。

日本の海況
 日本海は、北極圏の融氷に伴って、黒潮の弱体化や多量な浮遊物の増加を招き、漁業や生態系に大きな影響を与えています。最新の観測データに基づき、海況変化の傾向を把握し、その影響を予測しています。

日本の海況
 日本海は、北極圏の融氷に伴って、黒潮の弱体化や多量な浮遊物の増加を招き、漁業や生態系に大きな影響を与えています。最新の観測データに基づき、海況変化の傾向を把握し、その影響を予測しています。

日本周辺 3 D 海底地形図の紹介

これまで行ってきた測量成果をもとに作成し、3Dメガネ（赤・青メガネ）をかけることにより、起伏に富んだ日本周辺の海底地形を立体的にみるすることができます。

【参考】

水路記念日について

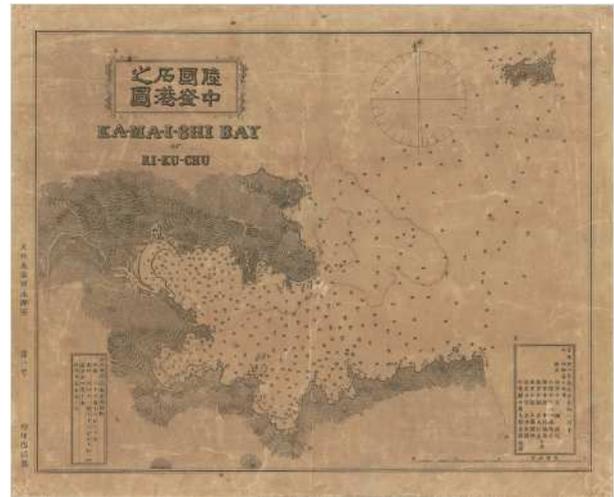
9月12日は、海上保安庁海洋情報部（旧水路部）創立の日です。

明治4年（1871年）に当時わが国の緊急課題であった日本沿岸の安全のため、海図づくりを使命とした兵部省海軍部水路局が誕生しました。勝海舟らとともに長崎海軍伝習所においてオランダ式の航海・測量術を学んだ初代水路部長の柳檜悦（やなぎ ならよし）少佐は、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。

東京築地の海軍兵学寮（後の兵学校）の一室で、現在の水路業務の基礎がスタートし、日本人による近代的な海図づくりが開始されました。明治5年国内第一号の海図「陸中國釜石港之圖」が刊行されました。

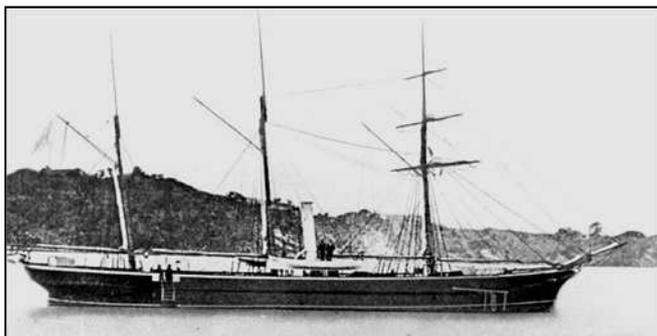


柳檜悦少佐【初代水路部長】



海図第一号「陸中國釜石港之圖」
(明治5年)

- 明治 5年 国内第一号の海図「陸中國釜石港之圖」刊行
- 〃 6年 南西諸島の測量実施
- 〃 7年 那覇港（19号）、運天港（18号）の海図刊行



南西諸島を測量した
「第一丁卯（だいいちていぼう）」